夕刊

十一月十一日發行
定價一ヶ月金五拾錢（郵税共）
廣告料（社告を除く）金六拾錢
編輯印刷發行人　福島縣石城郡平町田町十六番地　木村
發行所　磐城新聞社
發行所　磐城郡平町田町十六番地（ライラック）
電話五六四番
（日曜祭日翌日休刊）
東京一〇八五六番

回顧四十年

村上君の遭難を中心に

磐中校醤　酒井國三郎

（三）

君に病中の感想を訊ねれば殆んど夢裡に經過し何等識る處なく。幸に全治す。皆様に對し平生の御厚恩只管合掌するのみと。茲に一言遺すべからざる美談あり君が師事せる現室蘭高等女學校長平賀信三郎先生は當時君の危篤を耳にするや、恰も吾が子の災害に遭へるが如く心痛し、夜影私かに家を脱出して某縣社に丑の刻詣りをなし、村上生の快癒を祈禱せし事二十一日。（先生の奥様も更らに知らざりと言へり）熱誠神明に通じ遂に君は全快したり。我が敬へ子の爲め心身を痛めたる先生の眞情は誠に感激に堪へざるものあり。此の事は秘して口外せざりしも余は或る機會に洩れ聞けり。後先生は北海道に榮轉せられ、送別會席上余は惜別の辭に代へ其の事を述べしに滿場感激せざるはなかりき。師弟間の情誼洵に斯くありたきものなり

村上生病氣恢復の曙光を見るや、校長桐谷氏始め同窓會員の各位は非常に滿足の意を表せられ、余に左の感謝狀と乃木將軍胸像一基を贈られたり。尚余はその全快に際しては縣知事閣下よりも謝狀を贈られたり。余は度みて之を拜受し永く記念として存す

感謝狀

貴下は明治三十一年七月學校醤の制度定まりし以來二十年間我が學校醤として至誠其の職に當り功績甚大なりしは常に感激措く能はざる所なりしが去る大正三年十一月本縣主催の縣下各中學校の武道試合行はれし際當時本校第五學年生徒たりし選手村上清一試合中不慮の重傷を負ひ福島二郡病院に臥床し治療を受くること半歳更に快癒の徴顯れず危篤の狀態にて歸宅せしむるの已むなきことゝなれり爾來病床に呻吟すること實に七ヶ年有餘の長きに及べり、此の間朝に夕に懇切至らざるなき治療を施さるゝと雖も病勢一進一退常ならざるを以て滋養攝取の法に或は知覺喚起の法に苦慮慘澹一向回春を期せられ、然れども前途の光明を認むるまでには尚幾多の時日を要せむも今日の狀態を維持し得るに至りしものは偏へに薫蒸せる學理と巧妙なる治療との賜ならずんばあらず、而も此の長日月の間全く慈善皆に全く献身的に盡瘁せらるゝ仁滋厚恵を思ひては謝するに辭なし、茲に一言微衷を述べて感謝の意を表す

大正五年五月五日

福島縣立磐城中學
校長　桐谷　文平
學校醤酒井國三郎殿

◇

村上清一君は現在相馬區裁判所原町出張所長當時柔道部主將で試合中引別けの聲を知らず敵手井戸川某が投げたため村上は道場隅の敷居に激突瀕死

産土神の話

佐々木　生

（3）

またこのオクマンサマにさ斯う謂ふ話を御座います或年のお正月に村の子供等が多數集まつて、御堂の前のお坂で、お木像を橇にして乘つて雪すべりッこをして遊んでをりました。そこに村のガンヂ爺様といふ人が通りかゝつて、恐ろしくクマンサマが出て來て、何の子供等を叱り飛ばしお木像をば拾ひ上げて極く大事さうに抱いて行つて御堂のお厨子の中にお納めしました。そして子供等を火のやうになつて叱り飛ばしながらお坂を下りて來ると、急に眩暈がして來てそこに打ち倒れ、熱がカンカン出て大變な病人になつてしまつたのでした。そこで直ぐ巫女を頼んで祈つて貰ふと、オクマンサマが出て來て、何の家が隣合せだつたもんですから、ひどく火の粉がかぶつて危險な狀態になりました。その時などはこのオクマンサマは大變御心配をされて、ひとりでお厨子から、御堂の椽側まで出られて立つてをられたと申します

又這麼話もありました。或時このお木像が、御堂に泊つた乞食に盗まれて一時間の時、前の話のガンヂドンをならないことがありましたが

病みて

阿部登喜子

○おのゝきの沈め難しもストーブの暖氣に蒸るゝ醫療器を見つ

○切開をせずにと願ふ女我れをいたはる如き醫師はありがたし

○おほどかに死をも思へり此の患に逝きにし人の數多をきゝて

○すべなさに歌を想へば疲れたり額に冷たくタづくけはひ

○學校に子等出しやると姑と婢の忙しき聽けばいらだち來るも

○はり戸越し空の蒼さと花咲けるやつですがしく今朝は見にけり

高橋是清

松浦泉三郎作
佐々木今朝吉畫

（165）

打倒！特權内閣（一）

——研究會との廢れ縁を斷絶して、一路倒閣に進むべきが道だと、主張して讓らぬ者——然し後日の事も考へて、輕擧を戒むべきであらうと、反對説をなす者議は容易に決しなかつた

一月十五日、赤坂表町高橋邸の廣間、清浦内閣に對する、反對か、支持か、黨籍を申出でたがその後落部會の席上である

本達雄、中橋德五郎、元田肇をめぐる同志等があつた。そして幹部會は開かれたのである

六時間に亘る對論。尚決定は見られなかつた。落付くところは總裁一任の一途だつた。是清は立つた。切れるやうな緊張があつた。水をうつたやうな沈黙があつた

『私は……』

微かな昂奮に、頰が稍紅潮して見えた

『數時間に亘る諸君の御意見の交換に、憂國の至誠の烈々たるを拜し、欣快に堪へません。私はこゝに、政界の近時の情勢、並に政變に於ける憂ふべき二つのせば、帝國の前途は實に暗澹たるものがあると存ぜられます。我々は先づ、政界のみならず、社會各相に見る、正義觀念の衰へを覺醒せしめねばならぬと考へます。小節に囚はれて大義を誤り、私情に煩はされて大道を踏み外すが如き事萬一ありとせば、上皇室に對奉り、下國民に對し、政治家としての本分にもどり申譯なき仕儀と云はねばならぬ次第であります。諸君！官敗く現下帝國の社會狀勢を直視されん事を切望してやみません。然らば本問題の如きも自づと決し得る事存じます。大局より見て果して清浦内閣の存立が許さるべきでありませうか。

唯否認の一途あるのみ、唯倒閣の一途あるのみ、憲政擁護の大道はこれ以外にないと、不肖是清は信念を以に於いて、屢々宮中府中の別を亂すが如き疑念を抱いて斷言するものであり、斷しめらるゝ事で、萬一事實乎この大道を邁進せんとするものであります！』

氣魄が烈々と席に溢れた

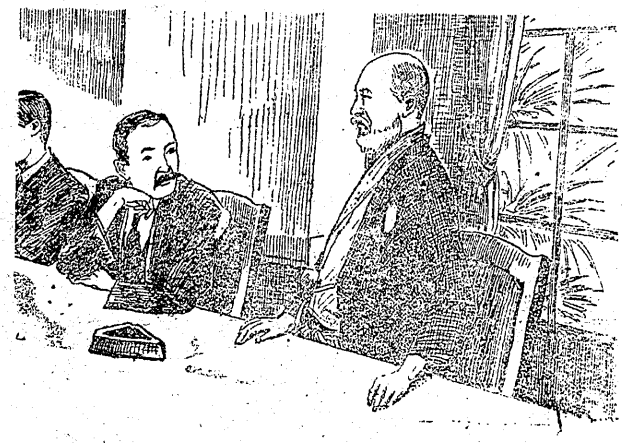
その身總裁の地位にあるは、一身を捨てゝ政友會の發展に盡さんとする以外にない是清が、今にして黨内對論者に報いた熱辯は、場内をより深い沈默と緊張の裡へ導き入れてゐた

誰も一言を發しなかつた

『諸君！最後に私は……』

この裡から是清は更に續けた

落付いた、靜かな聲音である



現象に就いて、諸君の深甚なる御考慮を願したいと存じます。第一は、近來政變時部會の席上である

盛の極は衰に通ずる。由強を極めた登山者の、次ぎの順序は降りる事である

二百八十の頭顱、絶對多數飽和狀態の黨は、既に崩壞への道を辿つて、今、政府の切崩しに直面し、その弱點は隱されてゐた汚點のやうに浸み出て、特權内閣打倒論者と改革派と稱する反對論者と、硬軟兩派の對立となつてゐたのである

前者には總裁是清を頭に總務横田千之助をめぐる最高幹部等があつた。後者に高幹部等があつた。後者に是清の總裁排斥を主張する四總務、床次竹二郎、山

11月12日

△平氏三井寺を燒く（治承二）△京都で夜芝居興行許さる（文久二）△始て女子留學生を送る（明治四）△大禮服を制定（同五）△全國でアナ系大檢擧（昭和一〇）

小説

仙臺驛頭所見

珠雲　小野務平

落葉

藤村　妙

カサコソと落葉がなるおや　こんなにも落葉がたまつた

心の落葉

それはあたりへまきちらしてはいけないわ

そつと火をつけてもしてしまひましよ

維昔英豪德化敷

萬樓傑閣商街衢
提封六十萬城跡
今日繁華開大都

廣告

豪華なサロン
新たな設備！
御同伴で御商談
御會合ニ
（心付御會計の一割外拜辭）
御食事
喫茶
小宴會
グリル
バツカス
電七〇二

女給增員募集
給料三〇圓
歩合十圓前後
外に衣裳貸與
上品明朗ナ方
（面會正午より）

連日滿員御禮

植田の新名所

鮫川川口に位置し四季の風光に富み眼下に太平洋を眺望し、白砂に綠の松林は實に天下の絶勝地の定評あり交通の最も便宜の位置にある鴨の湯鑛泉へ！

常磐線植田驛下車
…鴨の湯鑛泉旅館…
臨海館
植田町より十餘丁
（自動車ノ便アリ）

鮫川橋より當館迄は（モーター舟）の連絡實ボートあります。

入院隨意
性病科
泌尿器科
皮膚科
開院
専門
診療時間　午前八時ヨリ午後九時マデ
平町田町蕎山内醤院跡
江尻醤院
電話六九一
醤學博士　江尻伊三郎

内科
外科
職外科一般
花柳病科
平町六丁目（橋際）
木村外科醤院
（入院隨意）
電話三〇九

耳鼻咽喉科
高柳醤院
（入院應需自炊ノ便アリ）
平驛前（電三三六）
醤學博士　高柳博明

美味デ滋養分豊富ナ
にんべんノ
新鰹魚節
ガ出來マシタ。
宍戸屋商店
平町四丁目
電話（鹽干部）二一五番（鮮魚部）四〇七番
日華生命保險株式會社代理店
外務社員募集
（委細面談）

難波醤院
内科
小兒科
入院應需
自炊の便あり
平町大町
電話五〇二番
（看護婦見習、看護婦募集）
醤學博士　難波睦

創業十二年周記念
謝恩在庫品大奉仕
十一月七日より十一月二十日まで
ベニヤ板、天井板、床柱、（建築諸木材一式）
弊店儀各位皆々様ノ御厚情御引立ヲ蒙リ居リ感謝仕リ候、就テハ右記念ヲ意味シ聊カ御禮ヲ兼ネ大破格特賣仕リ從來ノ御眷顧ニ對シ聊カ相酬ヒ度、何卒此ノ際ニ是非御買上ゲ賜リタク奉願上候
銘木
材木
万織田材木店
福島縣平町
電話平四六〇番

古本賣買
◆各學校教科書、參考書、辭書
◆大百科、全集、大揃物
◆文献資料、農業關係書、浮世繪
ソノ他…和漢洋書百般
御書名、美損ノ程度御報次第直ニ計價、オ望ニ依リ主人直接參上御相談申上マス
仙臺市東一番丁大學前通り
圖南莊書店

平町田町（電話五三一番）
高久病院
醤學士　高久忠
新潟醤學士　赤羽
藥劑士　佐竹菊雄
内科
小兒科
外科
花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科

愈々監察法の實施で
平・自營 含附屬 霜月寮活動時代へ
思想 轉向者へ輝かしい太陽

思想犯の保護善導を目的とする思想犯保護監察は愈々來る二十日から施行に決し、關係三官制が十四日の官報で公布されるが之より先平自營會霜月寮では昨年十一月一日創設以來全國出所者保護團体五百八十の内思想轉向者保護機關十七ヶ所の一として地方と轉向者數名を收容しその生活を確保する爲宮城刑務所の製品たる用紙、靴、鞄、洋服諸印刷物等一取次販賣に從事し、石、双兩郡内各町村役場、學校、産業組合等を顧客に市價より二三割の低廉を以て提供し非常な好評を博してゐるが、愈々該法の實施に伴ひ多分仙台保護監察所の所管に屬し一層實際的の活動に入るものと觀られてゐる

工事費の增減
大石技師査定を急ぐ
來十四日判明か

町村補助工事を合し總額十萬圓の都市は双葉方面に向ふと下今年度災害復舊工事個所は既報の如く去る八日から内務省大石技師により實地踏査を開始、昨十日は河川關係の筆頭たる仁井田川十ヶ所（工費二萬圓）を調査

工事費總額は實地踏査の結果により增減を見る筈でこれが判明するのは十四日頃になるであらうと見られて居る

舊復害災

來る十五日頃終了の上同技師は双葉方面に向ふ

二代目南天棒終に乃木將軍銅像完成
―けふ盛大な除幕式―

乃木大將の生前に於ける參石田警視總監、横山府知事禪の兄弟子であり、曩年を牛塚市長等の祝辭、大東文化學院長加藤政之助氏、本故將軍の顯彰に傾注しつつある東京市牛込區富久町八乃木山內第二世南天棒和尚愛婦會長等の挨拶あり盛大の感激を與へたなど地方的にも密緣從からぬ高德の士であるが、同師が過去五年間に亘り不斷の努力を續け來つた同山內の乃木大將銅像は今春無事竣功し諸種の都合上今日に至つた處、愈々今十一日午前十時恰も八十九年前將軍が瓜々の聲を擧げた日時に於て除幕式を擧行、陸、海軍、内務、文部關係、富田衆議院議長

郡産酒入選
日本酒造會社主催の本年度

福美、鶴仙の二點

全國酒類品評會は過日東京市に開かれ、本縣からは九名の優等賞入選者を出したが更に十日内郷村四家又一氏の『福美』及平窪松吉屋酒造店の『鶴仙』兩銘酒は優等賞に入選した旨縣商工課に通知あつた、從來地方の醸造酒は優等賞に入らなかつたがこれで完全に名譽恢復した譯である

次男坊の職業指導
―けふ連絡町村會議―

平職業紹介所では昨十日からの指導週間中の催しとして今十一日午前十時から湯本紹介所と合同で兩所管内連絡町村關係者四十餘名を招き左記事項協議、磐城炭礦並昭和人絹會社からも各一名出席した

職業紹介法改正　求人取扱　求職者の取扱　紹介事務取扱　就職女子保護　指導　出稼者の奬勵　次男以下の職業指導　募集從業員による應募者取扱

平鐵工組合事務所落成祝宴　八月去る

出荷なく共販延期　前回から漸く新米の出廻りを見た石城販聯の俵米定期共販は今十一日行一段と躍進の域に入つた平はれる筈であつたが、出荷一俵もないので來る二十一日に延期された

旅・快適
愈々當局が乘出して列車内の換氣を改正
あすから平、仙臺間で試驗

國有鐵道に於ける旅客列車内の空氣汚染度については從來夫々實際的試驗を行つて來たが愈々その最後的斷案を得る爲明十二日から十五日迄仙台、平間に於て之を行ふ事になつた

大体客車内の空氣の汚染度合を從來は一般に炭酸瓦斯のせいにばかりしてゐたが、最近の試驗で客車内の特異な臭氣による空氣イオンの關係だと信じてゐる、實驗によると列車内の汚染は列車便所の使用回數に正比例し、乘降頻繁な列車の客の皮膚から發する老廢物の發散が重大な役割をもつてゐると思ふので、この臭氣を防止するため木屑に香水を混じて列車内に撒布する事まで考へたが經費が嵩むので困難だつたのである、今度工作部が主となつて換氣孔を考慮し根本的に汚染空氣の芟除に努める方針であると

選炭、水洗機
―磐城村第二磐城炭礦では此程十萬餘圓を投じ最新式水洗機、選炭機を備へつけた、これは日産五百トンの石炭を選別水洗ひするもので古河炭礦の大選炭機に次ぐものである―
第二磐炭の新陣容

磐崎村第二磐城炭礦では此程十萬餘圓を投じ最新式水洗機、選炭機を備へつけた、これは日産五百トンの石炭を選別水洗ひするもので古河炭礦の大選炭機に次ぐものである

建築中であつたが、愈々此程落成したので來る十四日午後三時から右竣功の祝宴を谷口樓で開催すると

結核豫防打合せ　十日午後一時より四倉警察署會議室に各關係者參集來る十五日より二十一日迄の結核豫防運動に就き打合せた

友人と別れて少年一人旅
警察の溫情に甦る

都に憧れ出奔した少年三人組の一人が友にはぐれて空腹のため徒歩困難となり警察署に泣き込んだ未完成立志少年―八日夜七時頃土工風の少年が空腹で歩行出來ぬから夕飯を惠んで下さいと七浦署へ願ひ出たので當人は勿來町生れの遠藤吉太郎（二）假名―で當時昭和人絹松原工場に雇はれてゐたが友人二名と大東京で一旗擧げるべく相談僅の旅費を懷に六日朝同工事場を出奔し徒歩で水戸市に至り同夜は木賃宿に一泊更に七日取手町に向つたが途中友人と別れ〳〵となり旅費もなくなつたので途方にくれ同夜は野宿八日郷里に歸るべく又もや徒歩で土浦まで來たが朝から飲まず喰はずのため歩行困難となつたので思ひ餘つて同署に泣き込んだもので同署巡査が非常に同情目下工事中の土浦郵便局の工事場へ就職させた

小學校基本財産土地購入火災保險料率引下輕過報告

夫は離婚の手續き
―梅子よ何處へ行く―
きのふ兩名釋放さる

人もあらうに異父弟と邪戀の道行きをして遂に捕へられた例の安藤梅子（三八）とその異父弟中谷正一（二五）の兩名は引續き平署の取調べを受けてゐたが、近隣の辯護士大嶽庫氏が調停に立つて奔走した結果從弟、當る茨城縣久慈郡黑澤村上久保一郎氏との『三百圓詐取問題』も示談が成立したので兩名は昨十日釋放され、正一は東京の實家に、梅子は一旦先づ大嶽氏宅へ落着いた然し妻に叛かれた安藤金津和田せつ（三一）が十日朝苦悶しはじめたのを女中が發見し茨城病院に收容したが、右は白髮染とカルモチンを

『よ何處へ行く……』今後の平署の取調べ等その成行きが注目されてゐる

天氣豫報
（小名浜測候所觀測）
今晩は北の風曇後晴
明日は北西の風晴

劇藥自殺
未遂
山田の失戀女

九日夜水戸市南町芝田屋本店に宿泊した山田村大字大和田せつ（三一）が十日朝苦悶しはじめたのを女中が發見し茨城病院に收容したが、右は白髮染とカルモチンを

老杉を繞って
百姓同志の爭ひ

永戸村渡戸農田家義雄（四四）は同村草野忠治（五一）を窃盗罪で平署に告訴した

田家が昨年十一月東京營林局より拂下げた同村地内の國有林から忠治はその年の六月中畑の邪魔になると老杉七本を伐採、最近自分のものだからと自宅に運んでしまつたので田家が憤慨したもので同署で調べた結果同國有林はその當時忠治が作つてゐたものでありそれに許可前の事なのでものにならぬ

描かるる惡の波紋
吸血鬼高橋夫妻
何れも懲役刑の判決
平區の峻嚴な裁き

預り娘を内妻の娘に仕立てて娼妓に賣飛ばし千餘圓を詐取した水戸市信願寺町茨城縣眞壁郡生れ憲太郎事前科一犯『前科も多い』とて求刑通の懲役十月、ハルは『諫正すべき身で夫の惡に引ずられた』とて求刑十月に對し懲役五月を各言渡されたが控訴するらしい

自轉車泥公判『嫁を貰つてやる』の親心を知らず自轉車を掻拂ひ故郷の内郷に入つた所を捕つた同村白水廣瀬庄平（三三）は餘罪も暴れて石合檢事から起訴され近く平區香西判事係り公判開かれる

賭博町議へ
『移動賭博』
体刑と罰金

の小名濱町新川北魚ヵ製造業町議賭博前科二犯村上淨代二（四八）は今十一日平區香西判事係りの公判で石合檢事から懲役三月罰金百圓を求刑された、言渡しは來る十四日

霸權は何れに？
來十五日軟式野球續行

去る八日熱戦の火蓋を切つた十五日の日曜をトし午前十時から第一、平商兩球場で續行霸者を決する、組合せ左の如し

山―發電所
城―遞友

直らぬ盜癖
出所男の空巣働き
五年を求刑さる

住居不定無職湯本町辰ノ口生れ前科三犯星野六平（三一）は今十一日平區中島判事係りの公判で石合檢事から懲役五年を求刑された、言渡しは來る十四日

同人は軍法會議で懲役十月を喰つたが始めて窃盜前科三犯を重ね先月末宮城刑務所を出獄早々十月始めから平町城山の上の手地帶で片つぱしから空巣を働き、赤井、湯本等々荒して植田署員に逮はれたもの、檢事に『惡い事ばかりして良くない』と大喝されて洒々としてゐた

珍？告訴二た色
とんだ傷害沙汰
……調べて見れば！

高久村下高久字前の内農鈴木太吉（七七）は今年四月十五日午前十時頃同村地内で豐間村沼の内鈴木吉松（三一）の荷馬車に轢かれ腰部其他三週間の傷を負つたからと此程平署に吉松を傷害罪で告訴したので同署で吉松を調べて見ると、何と太吉はその折疾走して來た自動車に驚いて自身荷馬車にぶつゝかつたものだと

衛生研究會延期
十二日

濱三郡戸籍吏員會は今十一日午前九時より久之濱町小學校講堂に於て關催、中島平區監督判事臨席した

衛生事務研究會は都合で無期延期

濱三郡戸籍吏會　濱三郡戸籍吏員會は今十一日午前九時より久之濱町小學校講堂に於て關催、中島平區監督判事臨席した

鼠賊
ルンペン秋田縣牛郷村濱井場赤木飯場から現金五圓を窃取逃走したが此程平署に檢擧された

狡い外交員
平町杉平染物外交員仙波太吉（四九）は去る五月中大沼郡旭村伊藤進方に外交に行き注文された羽二重其他（價格四十圓）を持つたまゝ逃走したので届出により平署で手配中

十二日
（小名浜測候所發表）

日出　六、〇九　月出前　四、一四
日没　四、三三　月没後　三、〇六
滿潮前後　二、四五　干潮前後　八、二〇　一、三五　九、一五

舊十月　新十月
九月　戊戌　一日
十二月　戊戌　一日
先勝　大安
閉　赤口
九日　二十日

踏判定應需
東京市本郷區湯島四丁目
高島易斷總本部　神誠會

廣告

磐城名物
靈峰羊羹
小川郷驛前
平屋賣店

精神病科
腦脊髓病科
神經病科
郡山驛より約三十丁　安積中學より約五丁
内務省指定
福島縣立代用精神病院
郡山腦病院
郡山市外大槻村針生
電話九二五番
入院隨時
院長 醫學士 金森五郎

良品廉賣に勝る商略なし
磐城セメント特約代理店
和洋銅物 金物問屋
釜屋商店
磐城國平町五丁目
電話九番　九九番
振替貯金口座 東京一〇九五六番
確實敏捷は釜の生命なり

診療科目
一、齒科一般
保存科、補綴科、機械架工科
齒列矯正科、小兒齒科、齒槽膿漏科
一、口腔外科
一、レントゲン科
中野齒科醫院
院長 日本齒科醫學士 中野惠次
日本齒科醫學士 西川誠
（見習看護婦募集）
平町田町（松月堂向と）電話五〇九番

病室完備
入院隨意（自炊の便あり）
外科 X光線 專門 平 南 町
上田醫院
（電話一二九）

皆さんから信用のある
フクロク・ストーブ
販賣店 阿部石炭商店
平驛前
電話三七番
…石炭・コークス・豆炭…